

運用報告書（全体版）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信				
信託期間	<ul style="list-style-type: none">・毎月分配型 2022年11月30日から2032年11月25日まで・資産成長型 無期限				
運用方針	<p>①シンガポールREITマザーファンド（以下「親投資信託」といいます。）受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場（上場前の新規募集又は売出し、若しくは上場後の追加募集又は売出しに係るものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。</p> <p>②親投資信託の運用にあたっては、UOBアセットマネジメント・リミテッドによる投資助言とともに投資判断を行います。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p>				
主要投資対象	<table border="1"><tr><td>シンガポールREIT ファンド (毎月分配型) / (資産成長型)</td><td>シンガポールREITマザーファンド受益証券</td></tr><tr><td>シンガポールREIT マザーファンド</td><td>シンガポール証券取引所に上場（上場前の新規募集又は売出し、若しくは上場後の追加募集又は売出しに係るものを含みます。）されている不動産投資信託証券等</td></tr></table>	シンガポールREIT ファンド (毎月分配型) / (資産成長型)	シンガポールREITマザーファンド受益証券	シンガポールREIT マザーファンド	シンガポール証券取引所に上場（上場前の新規募集又は売出し、若しくは上場後の追加募集又は売出しに係るものを含みます。）されている不動産投資信託証券等
シンガポールREIT ファンド (毎月分配型) / (資産成長型)	シンガポールREITマザーファンド受益証券				
シンガポールREIT マザーファンド	シンガポール証券取引所に上場（上場前の新規募集又は売出し、若しくは上場後の追加募集又は売出しに係るものを含みます。）されている不動産投資信託証券等				
主な組入制限	<table border="1"><tr><td>シンガポールREIT ファンド (毎月分配型) / (資産成長型)</td><td>株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</td></tr><tr><td>シンガポールREIT マザーファンド</td><td>株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</td></tr></table>	シンガポールREIT ファンド (毎月分配型) / (資産成長型)	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	シンガポールREIT マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
シンガポールREIT ファンド (毎月分配型) / (資産成長型)	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。				
シンガポールREIT マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。				
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>				

シンガポールREITファンド (毎月分配型) / (資産成長型) 〈愛称〉Sリート

(毎月分配型)

第25期	(決算日	2024年12月25日)
第26期	(決算日	2025年1月27日)
第27期	(決算日	2025年2月25日)
第28期	(決算日	2025年3月25日)
第29期	(決算日	2025年4月25日)
第30期	(決算日	2025年5月26日)

(資産成長型)

第5期	(決算日	2025年5月26日)
-----	------	-------------

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「シンガポールREITファンド（毎月分配型）」は、このたび第30期の決算を行いましたので、第25期～第30期中の運用状況、「シンガポールREITファンド（資産成長型）」は、このたび第5期の決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル

URL <https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先

TEL  リテール営業部 0120-69-5432
(受付時間 営業日の午前9時～午後5時)

(毎月分配型)

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配額)	基準価額				株組入比率	投資信託組入比率	純資産額
		税分	込配 み金	期騰 落	中率			
(設定日) 2022年11月30日	円 10,000		円 一		% 一	% 一	% 一	百万円 311
1期(2022年12月26日)	9,454		0		△5.5	4.7	89.3	340
2期(2023年1月25日)	10,003		0		5.8	5.0	91.0	372
3期(2023年2月27日)	10,195		30		2.2	4.7	87.0	405
4期(2023年3月27日)	9,737		30		△4.2	4.4	88.6	390
5期(2023年4月25日)	10,281		30		5.9	4.7	91.0	436
6期(2023年5月25日)	10,136		30		△1.1	4.1	90.8	433
7期(2023年6月26日)	10,114		30		0.1	4.0	92.4	441
8期(2023年7月25日)	10,462		30		3.7	3.9	92.4	471
9期(2023年8月25日)	10,097		30		△3.2	3.0	90.2	461
10期(2023年9月25日)	10,060		30		△0.1	2.0	92.3	415
11期(2023年10月25日)	9,272		30		△7.5	2.3	96.3	313
12期(2023年11月27日)	10,142		30		9.7	2.1	94.8	331
13期(2023年12月25日)	10,112		30		0.0	1.9	92.0	304
14期(2024年1月25日)	10,331		30		2.5	1.2	94.3	264
15期(2024年2月26日)	10,121		30		△1.7	1.2	89.6	258
16期(2024年3月25日)	9,901		30		△1.9	1.2	90.6	247
17期(2024年4月25日)	9,841		30		△0.3	—	95.5	241
18期(2024年5月27日)	10,001		30		1.9	—	93.9	229
19期(2024年6月25日)	9,831		30		△1.4	—	93.4	213
20期(2024年7月25日)	9,898		30		1.0	2.8	91.9	209
21期(2024年8月26日)	9,970		30		1.0	2.9	92.6	196
22期(2024年9月25日)	10,410		30		4.7	—	95.8	196
23期(2024年10月25日)	10,403		30		0.2	—	94.0	131
24期(2024年11月25日)	9,647		30		△7.0	—	92.1	79
25期(2024年12月25日)	9,643		30		0.3	—	92.4	79
26期(2025年1月27日)	9,656		30		0.4	—	91.6	79
27期(2025年2月25日)	9,269		30		△3.7	—	91.6	76
28期(2025年3月25日)	9,691		30		4.9	—	96.3	67
29期(2025年4月25日)	9,199		30		△4.8	—	96.6	62
30期(2025年5月26日)	9,174		30		0.1	—	85.1	62

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり（以下同じ）。

(注3) 株式組入比率および投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 当ファンドは、シンガポールR E I Tマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指標等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標は記載しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	株組入比率	投 資 信 託 券 率	
				騰 落 率	%
第25期	(期 首) 2024年11月25日	円 9,647	—	—	92.1
	11月末	9,652	0.1	—	93.3
	(期 末) 2024年12月25日	9,673	0.3	—	92.4
第26期	(期 首) 2024年12月25日	9,643	—	—	92.4
	12月末	9,704	0.6	—	92.5
	(期 末) 2025年1月27日	9,686	0.4	—	91.6
第27期	(期 首) 2025年1月27日	9,656	—	—	91.6
	1月末	9,502	△1.6	—	91.4
	(期 末) 2025年2月25日	9,299	△3.7	—	91.6
第28期	(期 首) 2025年2月25日	9,269	—	—	91.6
	2月末	9,165	△1.1	—	91.5
	(期 末) 2025年3月25日	9,721	4.9	—	96.3
第29期	(期 首) 2025年3月25日	9,691	—	—	96.3
	3月末	9,551	△1.4	—	96.3
	(期 末) 2025年4月25日	9,229	△4.8	—	96.6
第30期	(期 首) 2025年4月25日	9,199	—	—	96.6
	4月末	9,158	△0.4	—	96.9
	(期 末) 2025年5月26日	9,204	0.1	—	85.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率および投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 当ファンドは、シンガポールR E I Tマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

(資産成長型)

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税分 込 み 金	価額 期 騰 落	株組入比率	投資信託 組入比率	純総資産額
			中率			
(設定日) 2022年11月30日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 190
1期(2023年5月25日)	10,249	0	2.5	4.1	90.5	267
2期(2023年11月27日)	10,448	0	1.9	2.1	94.5	238
3期(2024年5月27日)	10,493	0	0.4	—	94.3	144
4期(2024年11月25日)	10,300	0	△1.8	—	94.2	102
5期(2025年5月26日)	10,005	0	△2.9	—	84.1	106

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり（以下同じ）。

(注3) 株式組入比率および投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 当ファンドは、シンガポールR E I Tマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指標等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 組 入 比	投 資 信 託 組 入 比
			式 率	券 率
(期首) 2024年11月25日	円 10,300	% —	% —	% 94.2
11月末	10,306	0.1	—	94.8
12月末	10,399	1.0	—	95.1
2025年1月末	10,216	△0.8	—	90.5
2月末	9,892	△4.0	—	90.0
3月末	10,336	0.3	—	95.3
4月末	9,955	△3.3	—	95.7
(期末) 2025年5月26日	10,005	△2.9	—	84.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

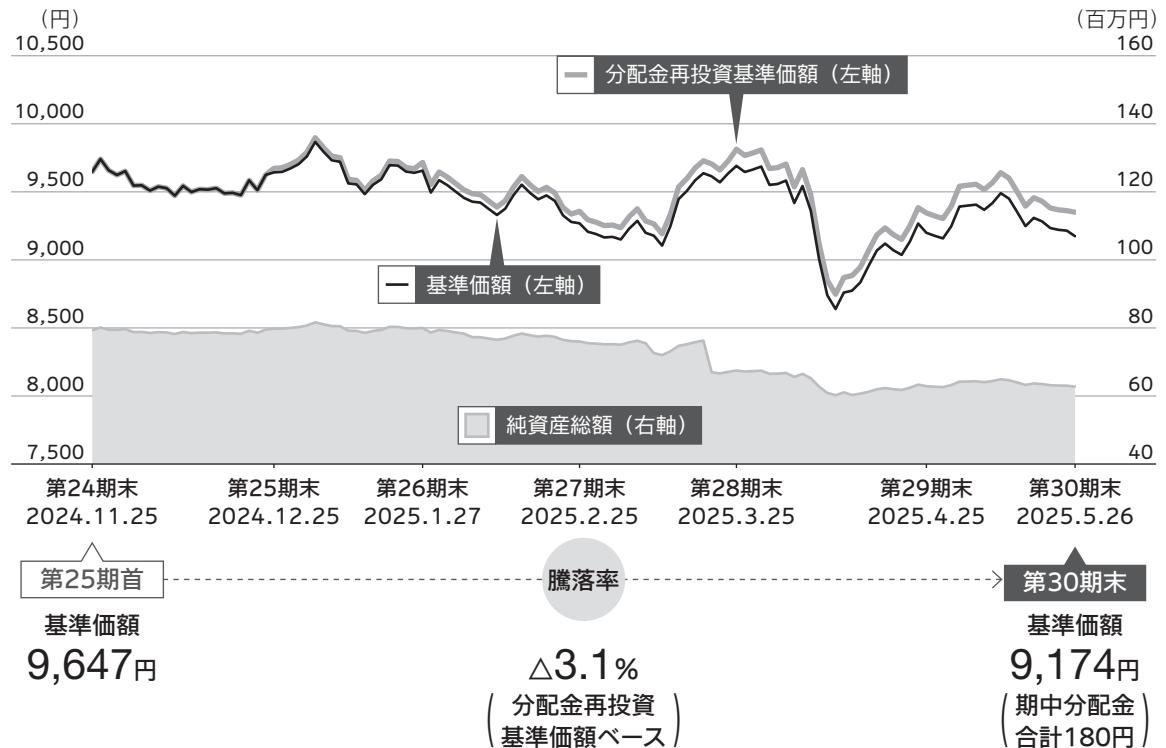
(注2) 株式組入比率および投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 当ファンドは、シンガポールR E I Tマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指標等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標は記載しておりません。

運用経過

● 基準価額の推移

毎月分配型



- 分配金再投資基準価額の推移は、2024年11月25日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- シンガポールR E I T マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

毎月分配型

当期は、主要投資対象であるシンガポールREITマザーファンドが下落したため、当ファンドの分配金再投資基準価額も下落しました。

シンガポールREITマザーファンド

期中の騰落率は－2.3%となりました。

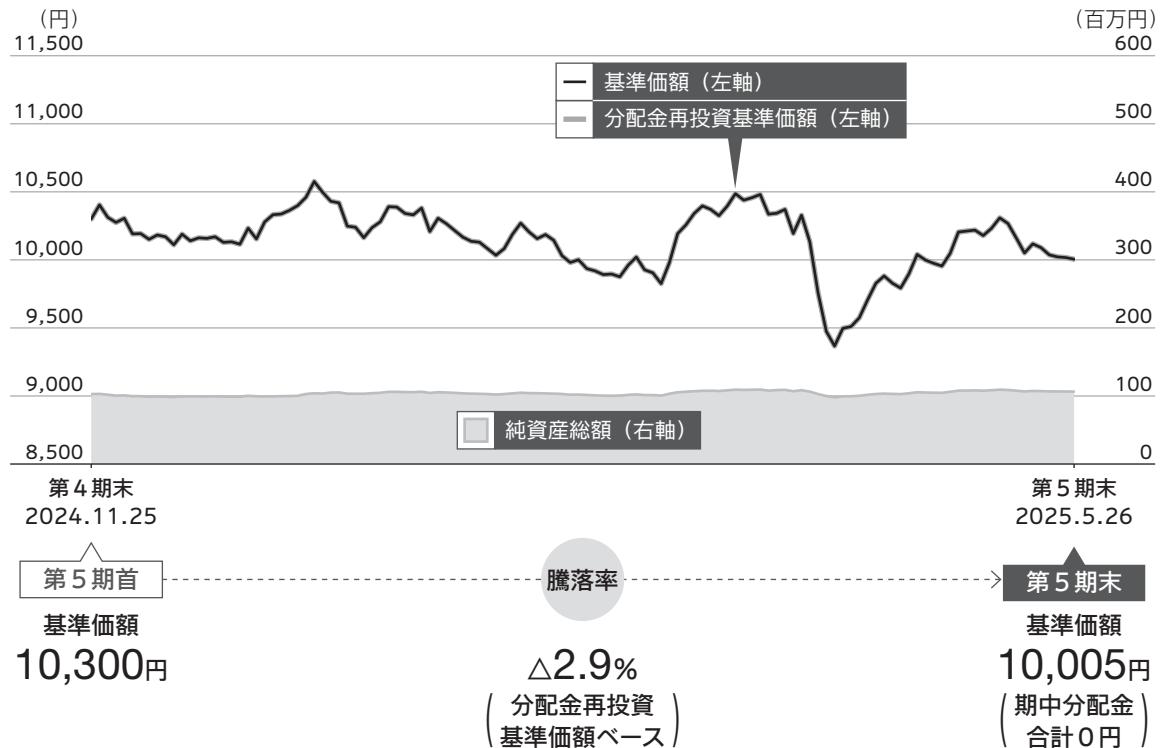
シンガポールREIT市場が下落したことやシンガポールドルが円に対して下落したことがマイナスとなり、基準価額は下落しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド

● 基準価額の推移

資産成長型



- 分配金再投資基準価額の推移は、2024年11月25日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- シンガポールR E I T マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

資産成長型

当期は、主要投資対象であるシンガポールREITマザーファンドが下落したため、当ファンドの基準価額も下落しました。

シンガポールREITマザーファンド

期中の騰落率は-2.3%となりました。

シンガポールREIT市場が下落したことやシンガポールドルが円に対して下落したことがマイナスとなり、基準価額は下落しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

ベビーファンド マザーファンド

● 投資環境

シンガポールREIT市場は、米国トランプ政権の関税政策に左右される展開となり、期を通して見ると、下落しました。期初においては、関税引き上げによる景気後退懸念などから、米国株式などと同様にやや軟調に推移しました。その後、値頃感から買い戻しが見られましたが、2025年4月に入ると、米国トランプ政権の打ち出した関税が予想を上回る内容であったことから、先行き不透明感が強まり、REIT市場は一時的に急落しました。その後は、猶予期間が設けられるなど、過度な不透明感が後退したことから、期末にかけてREIT市場は戻り基調となりました。

為替市場については、期初は米国の金融緩和観測が後退し、米ドル高、円安基調となったことから、シンガポールドルも対円で上昇しました。その後は、関税政策をめぐる不透明感もあり、安全資産としての円買いが進み、シンガポールドルも軟調となりました。

● 当該投資信託のポートフォリオ

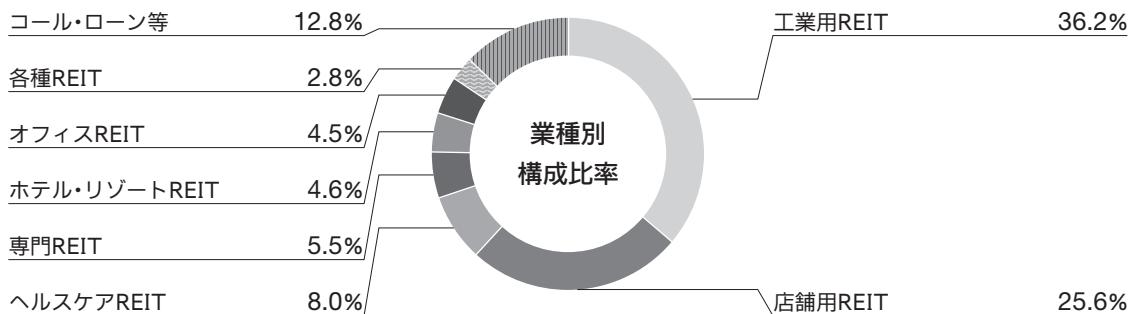
毎月分配型／資産成長型

期を通じて、シンガポールREITマザーファンドの投資比率を高位に維持しました。

● シンガポールREITマザーファンド

期を通じて、シンガポール証券取引所に上場されているREITの組入比率を高位に維持しましたが、期末におけるREITの組入比率は87.2%となりました。保有銘柄である、PARAGON REITに対する買収提案に応じた結果、現金化に時間を要したことから、組入比率が一時的に低下しました。

当期は、CapitaLand Ascott TrustやCDL HOSPITALITY TRUSTS（当期末は非保有）を新規に組入れる一方で、Lendlease Global Commercial REITや、Digital Core REIT Managementを売却しました。



注1. 比率は、毎月分配型は第30期末、資産成長型は第5期末における純資産総額に対する割合。

注2. 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

● 毎月分配型／資産成長型

各ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、シンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

毎月分配型

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第25期 2024.11.26 ～ 2024.12.25	第26期 2024.12.26 ～ 2025.1.27	第27期 2025.1.28 ～ 2025.2.25	第28期 2025.2.26 ～ 2025.3.25	第29期 2025.3.26 ～ 2025.4.25	第30期 2025.4.26 ～ 2025.5.26
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	0.310%	0.310%	0.323%	0.309%	0.325%	0.326%
当期の収益	4	0	30	0	5	30
当期の収益以外	25	29	—	29	24	—
翌期繰越分配対象額	634	604	670	644	620	622

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

毎月分配型は、決算期毎にインカム収入※を中心に分配を行うことを目指すファンドです。

※ インカム収入とは、REITの配当収入等をいいます。

- ・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。
- ・ 投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。

 **資産成長型**

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第5期 2024.11.26～2025.5.26
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	877

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

資産成長型は、中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

● 今後の運用方針

毎月分配型／資産成長型

引き続き、シンガポールREITマザーファンドへの投資を通じて、シンガポール証券取引所に上場されているREITを実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。

シンガポールREITマザーファンド

欧米を中心として、緩やかに金融緩和が進められていることもあり、REITに対する投資需要は今後も底堅く推移するとみています。安定した配当利回りと資産価値上昇の可能性を併せ持つREITは、トータルリターンの観点から、引き続き魅力的な資産クラスであると考えています。ただし、当面は値動きの荒い市場環境が見込まれることもあり、バリュエーションの良好な銘柄に焦点を当て、選別的な投資を進める方針です。

● 1万口当たりの費用明細

毎月分配型

項目	第25期～第30期 2024.11.26～2025.5.26		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	74円	0.784%	(a)信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）×各期の日数 年間の日数 期中の平均基準価額は9,455円です。
(投信会社)	(39)	(0.411)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(34)	(0.357)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	14	0.149	(b)売買委託手数料＝各期中の売買委託手数料 各期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(14)	(0.149)	
(c) 有価証券取引税	2	0.021	(c)有価証券取引税＝各期中の有価証券取引税 各期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(2)	(0.021)	
(d) その他費用	51	0.542	(d)その他費用＝各期中のその他費用 各期中の平均受益権口数
(保管費用)	(51)	(0.537)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	(0)	(0.005)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	141	1.496	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

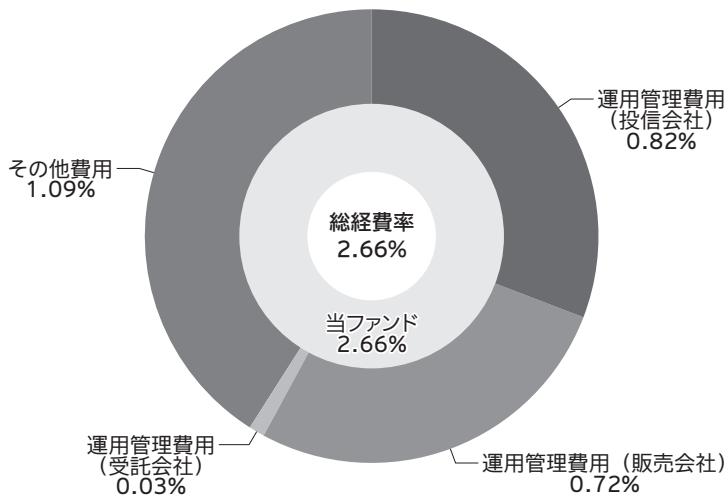
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.66%です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

 資産成長型

項目	第5期 2024.11.26～2025.5.26		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	80円	0.784%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率（年率）× 期中の日数 年間の日数 期中の平均基準価額は10,184円です。
(投信会社)	(42)	(0.411)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(36)	(0.357)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	15	0.144	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(15)	(0.144)	
(c) 有価証券取引税	2	0.020	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(2)	(0.020)	
(d) その他費用	52	0.512	(d) その他費用 = 期中のその他費用 期中の平均受益権口数
(保管費用)	(52)	(0.508)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	(0)	(0.005)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	149	1.460	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

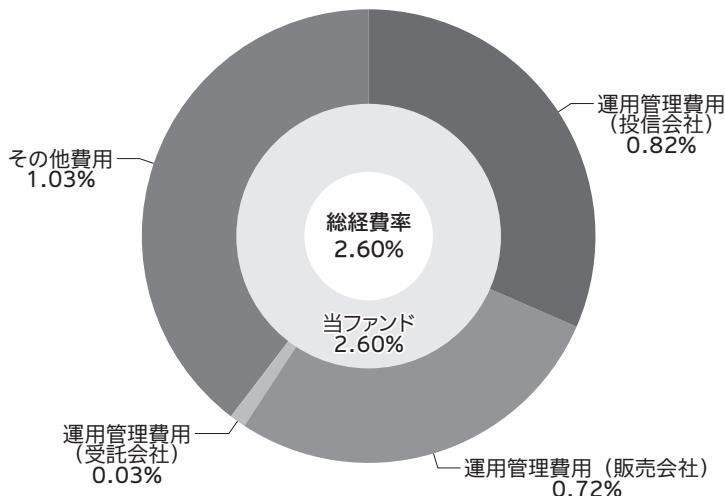
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.60%です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(毎月分配型)

○売買及び取引の状況

(2024年11月26日～2025年5月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第25期～第30期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
シンガポールREITマザーファンド	千口 一	千円 一	千口 13,304	千円 14,000

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月26日～2025年5月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年5月26日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第24期末		第30期末	
	口 数	千口	口 数	評 価 額
シンガポールREITマザーファンド	72,142	千口 72,142	58,838	千円 61,179

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、第30期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2025年5月26日現在)

項目	第30期末	
	評価額	比率
シンガポールREITマザーファンド	61,179	97.0
コール・ローン等、その他	1,864	3.0
投資信託財産総額	63,043	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) シンガポールREITマザーファンドにおいて、第30期末における外貨建資産（162,190千円）の投資信託財産総額（163,772千円）に対する比率は、99.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、第30期末における邦貨換算レートは、1シンガポール・ドル=111.18円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第25期末	第26期末	第27期末	第28期末	第29期末	第30期末
	2024年12月25日現在	2025年1月27日現在	2025年2月25日現在	2025年3月25日現在	2025年4月25日現在	2025年5月26日現在
(A) 資産	円	円	円	円	円	円
コール・ローン等	80,110,912	80,355,376	76,369,757	77,420,038	63,163,000	63,043,007
シンガポールREITマザーファンド(評価額)	2,997,843	2,773,365	1,644,597	11,162,143	1,104,148	1,863,207
未収利息	77,113,060	77,581,986	74,725,145	66,257,788	62,058,842	61,179,783
9	9	25	15	107	10	17
(B) 負債	円	円	円	円	円	円
未払収益分配金	350,755	363,015	343,591	9,937,226	291,066	291,652
未払解約金	248,128	248,515	246,076	208,894	205,037	205,194
未払信託報酬	—	—	—	9,639,361	102	988
その他未払費用	102,020	113,817	96,934	88,444	85,417	84,964
607	607	683	581	527	510	506
(C) 純資産総額(A-B)	79,760,157	79,992,361	76,026,166	67,482,812	62,871,934	62,751,355
元本	82,709,425	82,838,623	82,025,628	69,631,427	68,345,760	68,398,070
次期繰越損益金	△ 2,949,268	△ 2,846,262	△ 5,999,462	△ 2,148,615	△ 5,473,826	△ 5,646,715
(D) 受益権総口数	82,709,425口	82,838,623口	82,025,628口	69,631,427口	68,345,760口	68,398,070口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,643円	9,656円	9,269円	9,691円	9,199円	9,174円

(注1) 当作成期間（第25期～第30期）における期首元本額82,241,401円、期中追加設定元本額1,458,173円、期中一部解約元本額15,301,504円

(注2) 期末における1口当たりの純資産総額

第25期0.9643円、第26期0.9656円、第27期0.9269円、第28期0.9691円、第29期0.9199円、第30期0.9174円

(注3) 期末における元本の欠損額

第25期2,949,268円、第26期2,846,262円、第27期5,999,462円、第28期2,148,615円、第29期5,473,826円、第30期5,646,715円

○損益の状況

項目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	2024年11月26日～ 2024年12月25日	2024年12月26日～ 2025年1月27日	2025年1月28日～ 2025年2月25日	2025年2月26日～ 2025年3月25日	2025年3月26日～ 2025年4月25日	2025年4月26日～ 2025年5月26日
(A) 配当等収益	327	281	521	1,222	385	319
受取利息	327	281	521	1,222	385	319
(B) 有価証券売買損益	324,651	468,874	△ 2,839,331	3,196,623	△3,074,303	120,934
売買益	324,648	468,926	17,264	3,591,240	123,604	120,941
売買損	3	△ 52	△ 2,856,595	△ 394,617	△3,197,907	△ 7
(C) 信託報酬等	△ 102,627	△ 114,500	△ 97,515	△ 88,971	△ 85,927	△ 85,470
(D) 当期損益金(A+B+C)	222,351	354,655	△ 2,936,325	3,108,874	△3,159,845	35,783
(E) 前期繰越損益金	△2,840,883	△2,865,929	△ 2,728,076	△4,947,971	△2,004,091	△5,368,887
(F) 追加信託差損益金	△ 82,608	△ 86,473	△ 88,985	△ 100,624	△ 104,853	△ 108,417
(G) (配当等相当額)	(768,088)	(777,520)	(773,211)	(692,609)	(684,488)	(687,920)
(H) (売買損益相当額)	(△ 850,696)	(△ 863,993)	(△ 862,196)	(△ 793,233)	(△ 789,341)	(△ 796,337)
(G) 計(D+E+F)	△2,701,140	△2,597,747	△ 5,753,386	△1,939,721	△5,268,789	△5,441,521
(H) 収益分配金	△ 248,128	△ 248,515	△ 246,076	△ 208,894	△ 205,037	△ 205,194
次期繰越損益金(G+H)	△2,949,268	△2,846,262	△ 5,999,462	△2,148,615	△5,473,826	△5,646,715
追加信託差損益金	△ 82,608	△ 86,473	△ 88,985	△ 100,624	△ 104,853	△ 108,417
(配当等相当額)	(768,271)	(777,520)	(773,794)	(692,611)	(684,623)	(688,107)
(売買損益相当額)	(△ 850,879)	(△ 863,993)	(△ 862,779)	(△ 793,235)	(△ 789,476)	(△ 796,524)
分配準備積立金	4,477,323	4,228,290	4,729,566	3,796,619	3,554,801	3,572,304
繰越損益金	△7,343,983	△6,988,079	△10,640,043	△5,844,610	△8,923,774	△9,110,602

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程（2024年11月26日～2025年5月26日）は以下の通りです。

項目	2024年11月26日～ 2024年12月25日	2024年12月26日～ 2025年1月27日	2025年1月28日～ 2025年2月25日	2025年2月26日～ 2025年3月25日	2025年3月26日～ 2025年4月25日	2025年4月26日～ 2025年5月26日
a. 配当等収益(費用控除後)	35,939円	486円	789,714円	1,438円	34,414円	222,750円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	768,271円	777,520円	773,794円	692,611円	684,623円	688,107円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	4,689,512円	4,476,319円	4,185,928円	4,004,075円	3,725,424円	3,554,748円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	5,493,722円	5,254,325円	5,749,436円	4,698,124円	4,444,461円	4,465,605円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	664円	634円	700円	674円	650円	652円
g. 分配金	248,128円	248,515円	246,076円	208,894円	205,037円	205,194円
h. 分配金(1万口当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

(資産成長型)

○売買及び取引の状況

(2024年11月26日～2025年5月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
シンガポールR E I T マザーファンド	千口 5,965	千円 6,300	千口 2,823	千円 3,000

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月26日～2025年5月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年11月26日～2025年5月26日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取引理由
万円 1,000	万円 —	万円 —	万円 1,000	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2025年5月26日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 値 額
シンガポールR E I T マザーファンド	千口 95,527	千口 98,669	千円 102,596

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入はありません。

○投資信託財産の構成

(2025年5月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 値 額	比 率
シンガポールR E I T マザーファンド	千円 102,596	% 95.6
コール・ローン等、その他	4,712	4.4
投資信託財産総額	107,308	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) シンガポールR E I T マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産（162,190千円）の投資信託財産総額（163,772千円）に対する比率は、99.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1シンガポール・ドル=111.18円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年5月26日現在）

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	107,308,609
シンガポールREITマザーファンド(評価額)	4,712,218
未収利息	102,596,346
未収利息	45
(B) 負債	859,408
未払解約金	41,446
未払信託報酬	813,073
その他未払費用	4,889
(C) 純資産総額(A-B)	106,449,201
元本	106,395,783
次期繰越損益金	53,418
(D) 受益権総口数	106,395,783口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,005円

(注1) 信託財産に係る期首元本額99,744,534円、期中追加設定元本額15,827,693円、期中一部解約元本額9,176,444円

(注2) 期末における1口当たりの純資産総額 1,0005円

○損益の状況（2024年11月26日～2025年5月26日）

項目	当期末
(A) 配当等収益	円
受取利息	5,210
(B) 有価証券売買損益	5,210
売買益	△2,194,088
売買損	178,206
(C) 信託報酬等	△2,372,294
(D) 当期損益金(A+B+C)	△817,962
(E) 前期繰越損益金	△3,006,840
(F) 追加信託差損益金	1,325,008
(配当等相当額)	1,735,250
(売買損益相当額)	(2,764,766)
(G) 計(D+E+F)	(△1,029,516)
(H) 収益分配金	53,418
次期繰越損益金(G+H)	0
追加信託差損益金	53,418
(配当等相当額)	1,735,250
(売買損益相当額)	(2,790,632)
分配準備積立金	(△1,055,382)
繰越損益金	6,550,162
	△8,231,994

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程（2024年11月26日～2025年5月26日）は以下の通りです。

項目	2024年11月26日～ 2025年5月26日
a. 配当等収益(費用控除後)	1,142,786円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	2,790,632円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	5,407,376円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	9,340,794円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	877円
g. 分配金	0円

○分配金のお知らせ

(毎月分配型)	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
1万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

＜分配金をお支払いする場合＞

- 分配金は、原則として各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しています。

＜分配金を再投資する場合＞

- お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しています。

＜課税上の取扱いについて＞

- 分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- 分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- 分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- 個人の受益者に対する課税
税率は普通分配金について、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）です。

※上記は源泉徴収時の税率であり、税率は課税方法等により異なる場合があります。

※法人の受益者に対する課税は、税率が異なります。

※上記内容は、税法が改正された場合等には変更になることがあります。

※課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家または税務署等にご確認ください。

○お知らせ

シンガポールＲＥＩＴファンド（毎月分配型）

シンガポールＲＥＩＴファンド（資産成長型）

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の「運用報告書に記載すべき事項」を「運用状況に係る情報」に変更するなどの必要があるため、投資信託約款に所要の変更を致しました（2025年4月1日）。

シンガポールREITマザーファンド

運用報告書

第2期（決算日 2024年11月25日）

＜計算期間 2023年11月28日～2024年11月25日＞

シンガポールREITマザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	シンガポール証券取引所に上場（上場前の新規募集又は売出し、若しくは上場後の追加募集又は売出しに係るものを含みます。）されている不動産投資信託証券等
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株組入比率	投資信託組入比	託券率	純資産額
		期騰	中落率				
(設定日) 2022年11月30日	円 10,000		% —	% —		% —	百万円 486
1期(2023年11月27日)	10,632		6.3	2.1	96.1		561
2期(2024年11月25日)	10,644		0.1	—	95.2		178

(注1) 基準価額は1万口当たり（以下同じ）。

(注2) 当ファンドは、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比	式 率	投 資 信 入 比	託 券 率
		騰	落				
(期 首) 2023年11月27日	円 10,632		% —		% 2.1		% 96.1
11月末	10,452		△1.7		2.0		91.9
12月末	10,885		2.4		2.0		95.1
2024年1月末	10,652		0.2		1.3		98.3
2月末	10,548		△0.8		1.2		92.6
3月末	10,617		△0.1		1.2		92.8
4月末	10,580		△0.5		—		97.7
5月末	10,646		0.1		—		97.2
6月末	10,623		△0.1		—		96.1
7月末	10,723		0.9		3.0		94.5
8月末	11,063		4.1		3.0		94.4
9月末	11,516		8.3		—		97.2
10月末	11,317		6.4		—		97.3
(期 末) 2024年11月25日	10,644		0.1		—		95.2

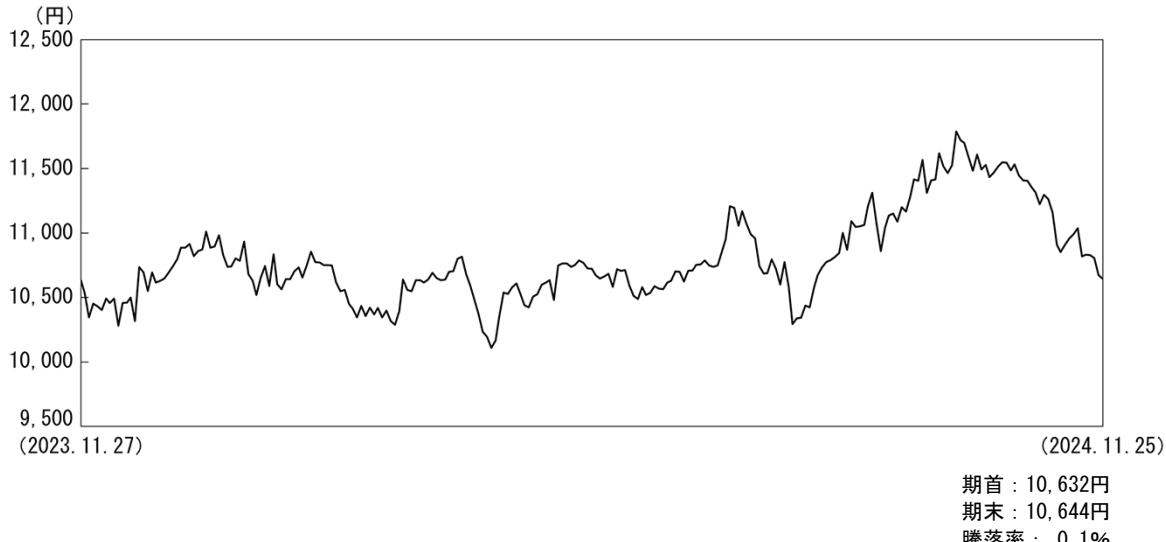
(注1) 謄落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、主としてシンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とします。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指數等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指數は記載しておりません。

○運用経過

(2023年11月28日～2024年11月25日)

■基準価額の推移



■基準価額の主な変動要因

当期は、シンガポールREITが下落する一方で、シンガポールドルが円に対して上昇したことから、基準価額は+0.1%となりました。

■投資環境

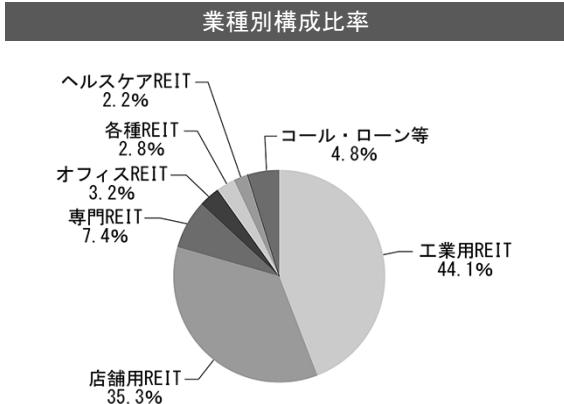
○シンガポールREIT市況

シンガポールREIT市場は下落しました。2023年の年末にかけ、2024年に米国の利下げが複数回行われるとの期待から米国金利が低下し、シンガポールREIT市場は上昇しました。2024年に入り、堅調な経済指標やFRB（米連邦準備理事会）高官による早期利下げの織り込みを牽制する発言などを背景に、米国金利は上昇傾向となりました。こうした背景から5月にかけ、シンガポールREIT市場は下落する展開となりました。その後、FRBによる9月の利下げを織り込む形で米国金利は低下し、シンガポールREIT市場は上昇しました。しかしながら10月に入ると、それまで低下してきた米国金利が上昇に転じたことなどを背景に、シンガポールREIT市場も下落し、当期末を迎えました。

為替市場については、2024年7月にかけ米ドルは対円で上昇し、シンガポールドルも対円で上昇しました。その後、8月には急速な円高局面を迎えるましたが、9月後半から当期末にかけ再度円安局面となりました。通期では、シンガポールドルは対円で上昇しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

期を通じて、シンガポール証券取引所に上場されているREITの組入比率を高位に維持しました。期末のREIT組入比率は95.2%です。



(注1) 比率は、第2期末における純資産総額に対する割合。

(注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、シンガポール証券取引所に上場されている不動産投資信託証券等を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指標等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標は記載しておりません。

■今後の運用方針

安定した配当利回りと資産価値上昇の可能性を併せ持つREITの特性は、トータルリターンの観点から魅力的な資産クラスであると考えます。ポートフォリオ運営においては、ファンダメンタルズ分析とバリュエーション分析を組み合わせることで持続的なインカム収益と資産価値の上昇が期待される銘柄の発掘に注力する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年11月28日～2024年11月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	円 39 (2) (37)	% 0.357 (0.019) (0.338)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	6 (0) (6)	0.058 (0.003) (0.055)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他の費用 (保管費用) (その他)	86 (85) (0)	0.794 (0.792) (0.002)	(c) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	131	1.209	
期中の平均基準価額は10,801円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2023年11月28日～2024年11月25日)

株式

	買付		売付	
	株数	金額	株数	金額
外国 シンガポール	百株 789	千シンガポール・ドル 79	百株 1,134	千シンガポール・ドル 188

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

投資信託証券

銘柄	買付		売付		
	口数	金額	口数	金額	
外 国	アメリカ	口	千アメリカ・ドル	口	千アメリカ・ドル
	DIGITAL CORE REIT MANAGEMENT	39,040 (-)	23 (△ 1)	94,490	57
	小計	39,040 (-)	23 (△ 1)	94,490	57
	シンガポール		千シンガポール・ドル		千シンガポール・ドル
	CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL	19,300 (13,384)	38 (26)	275,200	548
	CAPITALAND ASCENDAS REIT	5,400 (-)	15 (△ 3)	211,300	586
	SUNTEC REIT	108,700 (-)	126 (△0.155)	70,000	83
	MAPLETREE LOGISTICS TRUST	26,300 (-)	34 (△ 5)	216,300	315
	KEPPEL REIT	46,900	43	218,600	193
	FRASERS CENTREPOINT TRUST	19,200	43	122,500	272
	ESR-LOGOS REIT	5,500 (-)	1 (△ 1)	499,600	136
	CDL HOSPITALITY TRUSTS	— (-)	— (△0.541)	94,000	94
	CAPITALAND CHINA TRUST	— (-)	— (△ 1)	112,100	80
	PARKWAYLIFE REAL ESTATE	100 (-)	0.356 (△0.893)	22,100	81
	MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	26,900 (-)	64 (△0.261)	122,000	288
	MAPLETREE PAN ASIA COMM	31,200 (-)	46 (△ 1)	223,600	295
	AIMS APAC REIT	95,400 (-)	124 (△ 1)	48,700	62
	PARAGON REIT	— (-)	— (△ 1)	75,500	65
	CAPITALAND ASCOTT TRUST	— (-)	— (△ 1)	278,018	254
	LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL	41,400	26	152,500	90
	DAIWA HOUSE LOGISTICS TRUST	95,000 (-)	56 (△ 1)	95,000	57
	KEPPEL DC REIT	15,200 (-)	33 (△0.874)	81,800	160
	FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL	37,800 (-)	38 (△ 3)	209,400	223
	小計	574,300 (13,384)	692 (0.591)	3,128,218	3,890

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) () 内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

○株式売買比率

(2023年11月28日～2024年11月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	30,128千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	7,955千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.78

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月28日～2024年11月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年11月25日現在)

外国株式

2024年11月25日現在の組入れはございません。

銘柄	期首(前期末)	株数	
		百株	345
(シンガポール) CAPITALAND INVESTMENT LTD/SI			345
合計	株 銘柄	数 数	1

(注1) 単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当期末				比率
		口数	口数	評価額	外貨建金額	
				邦貨換算金額	千アメリカ・ドル	
(アメリカ) DIGITAL CORE REIT MANAGEMENT		105,710	50,260	30	4,690	2.6
小計	口数・金額	105,710	50,260	30	4,690	
	銘柄数 <比率>	1	1	—	<2.6%>	
(シンガポール)				千シンガポール・ドル		
CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL	394,600	152,084	293	33,725	18.9	
CAPITALAND ASCENDAS REIT	307,100	101,200	259	29,767	16.7	
SUNTEC REIT	—	38,700	44	5,069	2.8	
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	288,900	98,900	123	14,204	8.0	
KEPPEL REIT	230,900	59,200	50	5,781	3.2	
FRASERS CENTREPOINT TRUST	158,100	54,800	115	13,285	7.4	
ESR-LOGOS REIT	494,100	—	—	—	—	
CDL HOSPITALITY TRUSTS	94,000	—	—	—	—	
CAPITALAND CHINA TRUST	112,100	—	—	—	—	
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	31,400	9,400	34	3,953	2.2	
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	155,600	60,500	137	15,779	8.8	
MAPLETREE PAN ASIA COMM	251,000	58,600	71	8,214	4.6	
AIMS APAC REIT	—	46,700	57	6,653	3.7	
PARAGON REIT	109,800	34,300	29	3,409	1.9	
CAPITALAND ASCOTT TRUST	278,018	—	—	—	—	
LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL	180,600	69,500	38	4,392	2.5	
KEPPEL DC REIT	100,300	33,700	74	8,596	4.8	
FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL	289,600	118,000	107	12,337	6.9	
小計	口数・金額	3,476,118	935,584	1,437	165,170	
	銘柄数 <比率>	16	14	—	<92.5%>	
合計	口数・金額	3,581,828	985,844	—	169,860	
	銘柄数 <比率>	17	15	—	<95.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年11月25日現在)

項目	当期末		
	評価額	千円	比率
投資証券	169,860	169,860	77.7
コール・ローン等、その他	48,710	48,710	22.3
投資信託財産総額	218,570	218,570	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産(217,720千円)の投資信託財産総額(218,570千円)に対する比率は、99.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=154.25円、1シンガポール・ドル=114.90円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月25日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コレ・ローン等	263,279,896
投資証券(評価額)	19,037,687
未収入金	169,860,526
未収配当金	72,867,777
未収利息	1,513,904
未利回り	2
(B) 負債	84,807,217
未払金	44,807,217
未払解約金	40,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	178,472,679
元本	167,669,820
次期繰越損益金	10,802,859
(D) 受益権総口数	167,669,820口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,644円

(注1) 信託財産に係る期首元本額528,026,503円、期中追加設定元本額4,545,249円、期中一部解約元本額364,901,932円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

 シンガポールREITファンド(毎月分配型) 72,142,446円

 シンガポールREITファンド(資産成長型) 95,527,374円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 1.0644円

○損益の状況 (2023年11月28日～2024年11月25日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	17,087,506
受取利息	17,087,173
支払利息	1,382
△	1,049
(B) 有価証券売買損益	△ 6,544,069
売買益	25,565,762
売買損	△32,109,831
(C) 保管費用等	△ 3,018,547
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,524,890
(E) 前期繰越損益金	33,381,286
(F) 追加信託差損益金	454,751
(G) 解約差損益金	△30,558,068
(H) 計(D+E+F+G)	10,802,859
次期繰越損益金(H)	10,802,859

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。